

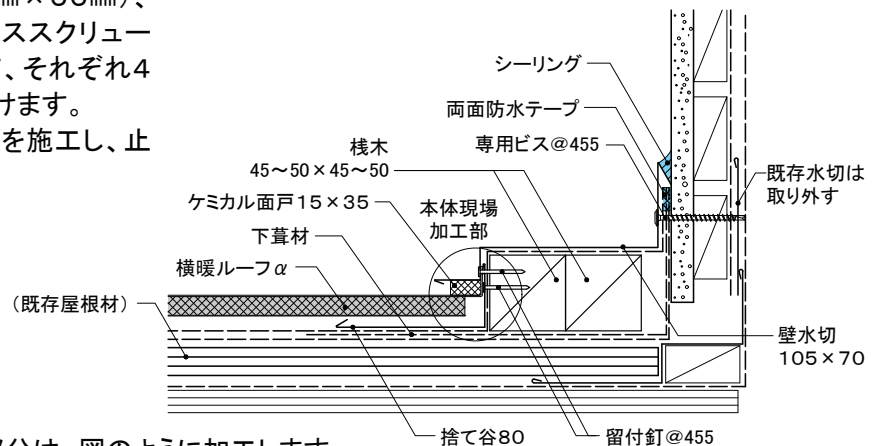
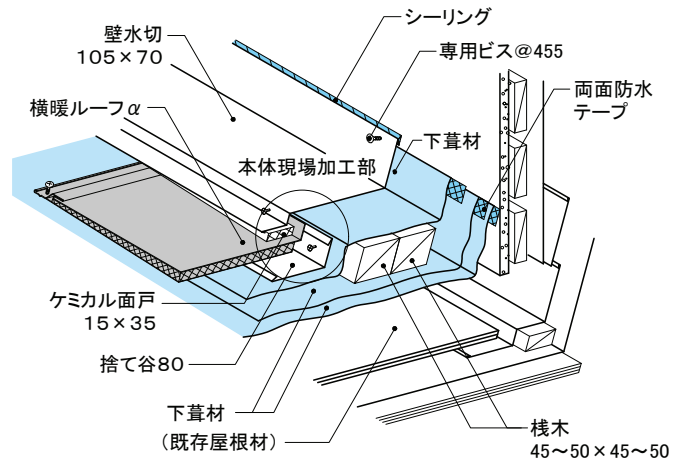
# 横暖ルーフα

工法	既存屋根材
重ね葺き	セメント系新生瓦 アスファルトシングル

## 9) 下屋根部

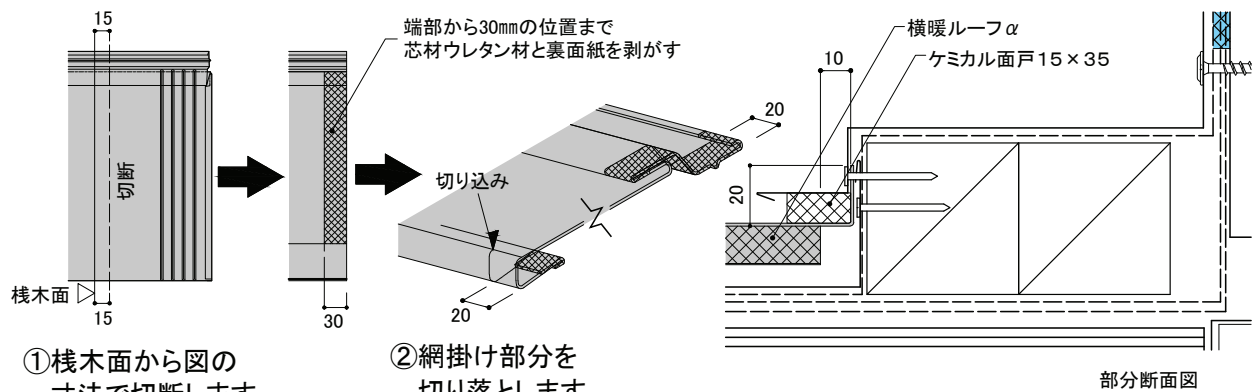
## ②流れ側 壁水切105×70+捨て谷80

- 既存屋根材に、下葦材を張ります。(下葦材の壁止まり部は必ず既存壁まで立ち上げ、両面防水テープで留めます。)
- 栈木45～50mm×45～50mmを取り付け、栈木を包むように下葦材を増し張りします。
- 捨て谷80は留付釘(ステンレススクリーナ釘長さ32mm以上)を用いて、455mm以下の間隔で栈木に留め付け、図のように加工した横暖ルーフα本体を施工します。
- ケミカル面戸15×35は図のように貼り付け、壁水切105×70をかぶせるように施工します。既存壁には専用ビス(ステンレスドリルビスφ4.4mm×55mm)、栈木には留付釘(ステンレススクリーナ釘長さ32mm以上)を用いて、それぞれ455mm以下の間隔で留め付けます。
- 壁水切上部にはシーリングを施工し、止水処理を行います。



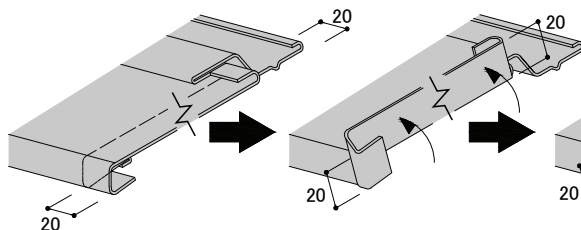
### ■ 施工ポイント・現場加工図

- 横暖ルーフα本体の壁付部分は、図のように加工します。



① 栈木面から図の寸法で切断します。

② 網掛け部分を切り落とします。



③ 切り込みを入れた部分から垂直に起こします。

④ Rの部分をつぶします。

次の横暖ルーフα本体の取り付け前にシーリングを充填する

本体取り付け後、シーリングを充填する

⑤ 接合部から雨水の浸入を防ぐためシーリングを充填します。

設計  
外壁リフォーム

事前調査の方法

標準施工法  
外壁リフォーム

モエンサイディング  
重ね張り工法

モエンサイディング  
張り替え工法

センターサイディング  
重ね張り工法

設計  
屋根リフォーム

センタールーフ  
重ね葺き工法

アルマ  
重ね葺き工法

参考資料